## 火山部会集会 2/8 11:00 - 2/9 12:00 於 地震研究所1号館2階セミナー室

## 2月8日

11:00-11:10	大倉 敬宏	イントロダクション
11:10-11:40	井口 正人	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究
11:40-12:00	中村美千彦	岩石組織に基づく火道浅部プロセスの推定手法の開発
12:00-12:30	橋本 武志	多項目観測に基づく火山熱水系の構造の時空間変化の把握と異常現象の検知
12:30-13:30		昼休み 1hour
13:30-13:50	野上 健治	水蒸気爆発場の物理・化学状態の把握と火山流体の挙動
13:50-14:10	野上 健治	海底火山活動の評価手法の開発に関する研究
14:10-14:30	大見 士朗	焼岳火山の噴火準備過程の研究
14:30-14:50	大倉 敬宏	阿蘇火山における水蒸気爆発の予測および火山災害軽減のための観測研究
14:50-15:10	三浦 哲	蔵王山周辺の総合観測
15:10-15:40	休憩 10min	
15:20-15:40	中道 治久	近代観測以降の大噴火時の観測データの整理と低頻度大規模噴火予知に寄与する 情報の抽出
15:40-16:00	中川 光弘	噴火履歴及び観測事例に基づく噴火事象系統樹の試作
16:00-16:20	西村 太志	観測事例及び理論予測に基づく噴火事象系統樹の分岐条件の検討
16:20-16:50	大湊 隆雄	地球物理・地球化学統合多項目観測および比較研究によるマグマ噴火を主体とする 火山の定量化とモデル化
16:50-17:20		議論

## 2月9日

9:00-9:30	中川 光弘	地質および物質科学的データに基づく低頻度大規模火山現象およびその準備過程
	<u> </u>	
9:30-9:50	安田 敦	揮発性成分定量による活火山爆発カポテンシャル評価とマグマ溜まり深度の再決定 
9:50-10:10	新谷 昌人	小型絶対重力計を用いた火山監視技術の開発
10:10-10:30	村上 亮	Lバンド航空機SARによる革新的火山観測手法の開発
10:30-10:50	田中 宏幸	素粒子ミューオンを用いた火山透視技術の可用化プロジェクト
10:50-11:10	森 俊哉	噴火推移モニタリングのための火山ガス観測装置の開発
11:10-11:30	金子 隆之	衛星赤外画像による噴火推移の観測と類型化に関する研究
11:30-12:00		総合討論